令和 5 年度 病院事業決算状況

都道府県名 群馬県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	心臓血管センター	2
-	がんセンター	3
-	精神医療センター	4
-	小児医療センター	5
伊勢崎市	伊勢崎市民病院	6
藤岡市	藤岡市国民健康保険鬼石病院	7
安中市	公立碓氷病院	8
桐生地域医療組合	桐生厚生総合病院	9
多野藤岡医療事務市町村組合	公立藤岡総合病院	10
邑楽館林医療企業団	公立館林厚生病院	11
富岡地域医療企業団	公立富岡総合病院	12
富岡地域医療企業団	公立七日市病院	13
下仁田南牧医療事務組合	下仁田厚生病院	14
吾妻広域町村圏振興整備組合（事業会計分）	中之条病院	15
西吾妻福祉病院組合（事業会計分）	西吾妻福祉病院	16

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名					
病院名 心臓血管センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	25,000 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	8	指定病院の状況	救 地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	195	60.1	62.9	64.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	195	60.1	62.9	64.8
平均在院日数(一般病床のみ)		8.6	9.3	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,939,110	
決算規模(千円)	886,922,117	
標準財政規模(千円)	459,270,457	
財政力指数	0.59000	
経常収支比率(%)	90.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	133.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,827,502			
1 経常収益	9,827,352			
(1) 医業収益	8,559,949			
(うち修正医業収益)	8,480,022			
入院収益	7,463,569			
外来収益	809,897			
診療収入計	8,273,466			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	286,483			
(うち他会計負担金)	79,927			
(2) 医業外収益	1,267,403			
(うち国・都道府県補助金)	166,735			
(うち他会計補助・負担金)	719,881			
(うち長期前受金戻入)	263,377			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	150			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,897,042			
2 経常費用	9,897,042			
(1) 医業費用	9,799,232			
職員給与費	3,672,873	42.9	58.7	67.7
材料費	4,226,057	49.4	26.9	18.3
(うち薬品費)	49,487	0.6	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,135,303	48.3	11.7	9.1
減価償却費	536,816	6.3	8.5	10.3
経費	1,303,871	15.2	21.5	29.4
(うち委託料)	746,821	8.7	11.5	13.6
研究研修費	35,115			
資産減耗費	24,500			
(2) 医業外費用	97,810			
(うち支払利息)	12,086	0.1	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損	-69,690			
純損	-69,540			
累積欠損金	2,673,979			
経常収支比率	99.3		96.5	95.4
医業収支比率	87.4		86.0	79.1
修正医業収支比率	86.5		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	8.1		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	9.3		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	8.1		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	91.2		85.4	79.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	31,243,330
1 固定資産	21,550,987
(1) 有形固定資産	21,544,724
(2) 無形固定資産	6,263
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	9,692,343
(1) 現金及び預金	5,446,321
(2) 未収金及び未収収益	4,064,761
(3) 貸倒引当金()	29,390
(4) 貯蔵品	180,651
3 繰延資産	-
負債合計	26,945,034
1 固定負債	15,676,237
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,644,374
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	6,031,863
(6) リース債務	-
2 流動負債	5,469,375
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,842,119
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,040,164
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,457,234
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,799,422
(1) 長期前受金	29,210,937
(2) 長期前受金収益化累計額()	23,411,515
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,298,296
1 本金	10,433,631
2 剰余金	-6,135,335
(1) 資本剰余金	611,812
(2) 利益剰余金	-6,747,147
負債・資本合計	31,243,330
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	731,692	799,808
資本勘定繰入	351,654	351,654
計	1,083,346	1,151,462

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	27.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名					
病院名 がんセンター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,505 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	23	指定病院の状況	臨が		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	314	54.0	52.6	54.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	314	54.0	52.6	54.9
平均在院日数(一般病床のみ)		11.4	11.3	11.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,939,110	
決算規模(千円)	886,922,117	
標準財政規模(千円)	459,270,457	
財政力指数	0.59000	
経常収支比率(%)	90.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	133.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,389,834			
1 経常収益	12,389,834			
(1) 医業収益	10,135,425			
(うち修正医業収益)	10,105,971			
入院収益	4,483,249			
外来収益	5,314,178			
診療収入計	9,797,427			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	337,998			
(うち他会計負担金)	29,454			
(2) 医業外収益	2,254,409			
(うち国・都道府県補助金)	806,734			
(うち他会計補助・負担金)	862,939			
(うち長期前受金戻入)	529,830			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,198,595			
2 経常費用	12,187,367			
(1) 医業費用	11,778,574			
職員給与費	4,225,601	41.7	58.7	59.2
材料費	4,548,970	44.9	26.9	26.1
(うち薬品費)	3,375,101	33.3	14.8	14.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,119,317	11.0	11.7	11.1
減価償却費	948,776	9.4	8.5	8.5
経費	1,945,495	19.2	21.5	21.3
(うち委託料)	1,204,644	11.9	11.5	11.7
研究研修費	102,591			
資産減耗費	7,141			
(2) 医業外費用	408,793			
(うち支払利息)	17,727	0.2	0.9	1.0
(3) 特別損失	11,228			
経常損益	202,467			
純損益	191,239			
累積欠損金	2,922,333			
経常収支比率	101.7		96.5	95.9
医業収支比率	86.0		86.0	86.4
修正医業収支比率	85.8		83.2	83.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.2		11.5	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	8.8		13.7	11.5
他会計繰入金対総収益比率	7.2		11.5	9.8
実質収益対経常費用比率	94.3		85.4	86.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	31,243,330
1 固定資産	21,550,987
(1) 有形固定資産	21,544,724
(2) 無形固定資産	6,263
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	9,692,343
(1) 現金及び預金	5,446,321
(2) 未収金及び未収収益	4,064,761
(3) 貸倒引当金()	29,390
(4) 貯蔵品	180,651
3 繰延資産	-
負債合計	26,945,034
1 固定負債	15,676,237
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,644,374
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	6,031,863
(6) リース債務	-
2 流動負債	5,469,375
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,842,119
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,040,164
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,457,234
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,799,422
(1) 長期前受金	29,210,937
(2) 長期前受金収益化累計額()	23,411,515
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,298,296
1 本金	10,433,631
2 剰余金	-6,135,335
(1) 資本剰余金	611,812
(2) 利益剰余金	-6,747,147
負債・資本合計	31,243,330
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	822,103	892,393
資本勘定繰入	449,083	449,083
計	1,271,186	1,341,476

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	27.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名					
病院名 精神医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	21,594 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	5	指定病院の状況	臨 輪		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	265	56.6	56.4	60.9
感染症	-	-	-	-
計	265	56.6	56.4	60.9
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,939,110	
決算規模(千円)	886,922,117	
標準財政規模(千円)	459,270,457	
財政力指数	0.59000	
経常収支比率(%)	90.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	133.6

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	3,032,244				
1 経常収益	3,032,079				
(1) 医業収益	2,054,192				
(うち修正医業収益)	2,018,263				
入院収益	1,733,083				
外来収益	251,252				
診療収入計	1,984,335				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	69,857				
(うち他会計負担金)	35,929				
(2) 医業外収益	977,887				
(うち国・都道府県補助金)	65,903				
(うち他会計補助・負担金)	761,869				
(うち長期前受金戻入)	132,777				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	165				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,852,905				
2 経常費用	2,840,292				
(1) 医業費用	2,813,851				
職員給与費	1,898,753	92.4	58.7	104.5	
材料費	183,460	8.9	26.9	9.7	
(うち薬品費)	105,045	5.1	14.8	6.5	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,684	1.2	11.7	1.6	
減価償却費	223,126	10.9	8.5	12.8	
経費	499,939	24.3	21.5	34.3	
(うち委託料)	285,710	13.9	11.5	15.4	
研究研修費	7,697				
資産減耗費	876				
(2) 医業外費用	26,441				
(うち支払利息)	12,639	0.6	0.9	2.2	
(3) 特別損失	12,613				
経常損益	191,787				
純損益	179,339				
累積欠損金	246,793				
経常収支比率	106.8		96.5	98.6	
医業収支比率	73.0		86.0	61.2	
修正医業収支比率	71.7		83.2	58.7	
他会計繰入金対経常収益比率	26.3		11.5	34.5	
他会計繰入金対医業収益比率	38.8		13.7	57.7	
他会計繰入金対総収益比率	26.3		11.5	33.3	
実質収益対経常費用比率	78.7		85.4	64.6	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	31,243,330
1 固定資産	21,550,987
(1) 有形固定資産	21,544,724
(2) 無形固定資産	6,263
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	9,692,343
(1) 現金及び預金	5,446,321
(2) 未収金及び未収収益	4,064,761
(3) 貸倒引当金()	29,390
(4) 貯蔵品	180,651
3 繰延資産	-
負債合計	26,945,034
1 固定負債	15,676,237
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,644,374
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	6,031,863
(6) リース債務	-
2 流動負債	5,469,375
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,842,119
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,040,164
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,457,234
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,799,422
(1) 長期前受金	29,210,937
(2) 長期前受金収益化累計額()	23,411,515
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,298,296
1 本金	10,433,631
2 剰余金	-6,135,335
(1) 資本剰余金	611,812
(2) 利益剰余金	-6,747,147
負債・資本合計	31,243,330
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	772,344	797,798
資本勘定繰入	193,715	193,715
計	966,059	991,513

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	27.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名					
病院名 小児医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,004 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	16	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	150	68.6	63.3	73.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	68.6	63.3	73.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.0	9.9	11.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,939,110	
決算規模(千円)	886,922,117	
標準財政規模(千円)	459,270,457	
財政力指数	0.59000	
経常収支比率(%)	90.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	133.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,390,625			
1 経常収益	6,390,581			
(1) 医業収益	4,266,150			
(うち修正医業収益)	4,094,361			
入院収益	3,198,144			
外来収益	731,643			
診療収入計	3,929,787			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	336,363			
(うち他会計負担金)	171,789			
(2) 医業外収益	2,124,431			
(うち国・都道府県補助金)	296,700			
(うち他会計補助・負担金)	1,460,204			
(うち長期前受金戻入)	279,625			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	44			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,627,971			
2 経常費用	6,627,971			
(1) 医業費用	6,521,282			
職員給与費	3,667,171	86.0	58.7	67.7
材料費	952,571	22.3	26.9	18.3
(うち薬品費)	409,312	9.6	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	521,140	12.2	11.7	9.1
減価償却費	487,737	11.4	8.5	10.3
経費	1,351,288	31.7	21.5	29.4
(うち委託料)	699,349	16.4	11.5	13.6
研究研修費	41,260			
資産減耗費	21,255			
(2) 医業外費用	106,689			
(うち支払利息)	6,678	0.2	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-237,390			
純損益	-237,346			
累積欠損金	904,042			
経常収支比率	96.4		96.5	95.4
医業収支比率	65.4		86.0	79.1
修正医業収支比率	62.8		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	25.5		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	38.3		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	25.5		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	71.8		85.4	79.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	31,243,330
1 固定資産	21,550,987
(1) 有形固定資産	21,544,724
(2) 無形固定資産	6,263
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	9,692,343
(1) 現金及び預金	5,446,321
(2) 未収金及び未収収益	4,064,761
(3) 貸倒引当金()	29,390
(4) 貯蔵品	180,651
3 繰延資産	-
負債合計	26,945,034
1 固定負債	15,676,237
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,644,374
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	6,031,863
(6) リース債務	-
2 流動負債	5,469,375
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,842,119
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,040,164
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,457,234
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,799,422
(1) 長期前受金	29,210,937
(2) 長期前受金収益化累計額()	23,411,515
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,298,296
1 本金	10,433,631
2 剰余金	-6,135,335
(1) 資本剰余金	611,812
(2) 利益剰余金	-6,747,147
負債・資本合計	31,243,330
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,577,537	1,631,993
資本勘定繰入	240,444	240,444
計	1,817,981	1,872,437

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	27.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名		伊勢崎市			
病院名		伊勢崎市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,720 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	26	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	490	75.3	72.3	72.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	494	74.7	71.7	72.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	11.4	11.0

設立団体の状況		
人口(人)	211,850	
決算規模(千円)	84,665,026	
標準財政規模(千円)	45,663,044	
財政力指数	0.81	
経常収支比率(%)	94.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.3
	将来負担比率(%)	1.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17,062,864			
1 経常収益	17,059,750			
(1) 医業収益	15,998,926			
(うち修正医業収益)	15,833,318			
入院収益	10,374,335			
外来収益	5,016,033			
診療収入計	15,390,368			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	608,558			
(うち他会計負担金)	165,608			
(2) 医業外収益	1,060,824			
(うち国・都道府県補助金)	315,785			
(うち他会計補助・負担金)	113,094			
(うち長期前受金戻入)	277,768			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,114			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,812,683			
2 経常費用	17,812,683			
(1) 医業費用	16,632,971			
職員給与費	8,042,262	50.3	58.7	55.7
材料費	5,401,468	33.8	26.9	28.9
(うち薬品費)	2,427,329	15.2	14.8	15.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,967,251	18.5	11.7	12.7
減価償却費	936,974	5.9	8.5	7.9
経費	2,191,626	13.7	21.5	18.1
(うち委託料)	1,342,921	8.4	11.5	10.0
研究研修費	38,747			
資産減耗費	21,894			
(2) 医業外費用	1,179,712			
(うち支払利息)	98,123	0.6	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-752,933			
純損益	-749,819			
累積欠損金	749,819			
経常収支比率	95.8		96.5	97.5
医業収支比率	96.2		86.0	90.0
修正医業収支比率	95.2		83.2	87.2
他会計繰入金対経常収益比率	1.6		11.5	9.6
他会計繰入金対医業収益比率	1.7		13.7	11.0
他会計繰入金対総収益比率	1.6		11.5	9.7
実質収益対経常費用比率	94.2		85.4	88.1

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	22,430,876
1 固定資産	11,922,461
(1) 有形固定資産	10,021,170
(2) 無形固定資産	1,181
(3) 投資その他の資産	1,900,110
2 流動資産	10,508,415
(1) 現金及び預金	7,785,608
(2) 未収金及び未収収益	2,561,291
(3) 貸倒引当金()	20,000
(4) 貯蔵品	181,516
3 繰延資産	-
負債合計	9,748,933
1 固定負債	6,128,238
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,334,517
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,771,022
(6) リース債務	22,699
2 流動負債	2,739,162
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,078,168
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	459,929
(6) リース債務	7,974
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,128,790
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	881,533
(1) 長期前受金	1,509,697
(2) 長期前受金収益化累計額()	628,164
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	12,681,943
1 資本金	11,740,158
2 剰余金	941,785
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	941,785
負債・資本合計	22,430,876
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	278,702	278,702
資本勘定繰入	678,693	678,693
計	957,395	957,395

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	4.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名 群馬県
市町村・組合名	藤岡市			
病院名	藤岡市国民健康保険鬼石病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	5,886 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	10	指定病院の状況	輸	
許可公営企業		看護配置	13:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床以上~100床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	52	86.7	87.7	88.8
療養	47	78.6	82.0	87.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	82.9	85.0	87.9
平均在院日数(一般病床のみ)		38.6	38.8	29.9

設立団体の状況		
人口(人)	63,261	
決算規模(千円)	28,300,494	
標準財政規模(千円)	16,143,861	
財政力指数	0.64	
経常収支比率(%)	93.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,161,601			
1 経常収益	1,161,601			
(1) 医業収益	958,328			
(うち修正医業収益)	929,861			
入院収益	768,417			
外来収益	134,060			
診療収入計	902,477			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	55,851			
(うち他会計負担金)	28,467			
(2) 医業外収益	203,273			
(うち国・都道府県補助金)	28,000			
(うち他会計補助・負担金)	91,402			
(うち長期前受金戻入)	32,602			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,266,348			
2 経常費用	1,266,348			
(1) 医業費用	1,170,573			
職員給与費	807,671	84.3	58.7	78.7
材料費	117,872	12.3	26.9	14.5
(うち薬品費)	54,241	5.7	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	44,696	4.7	11.7	6.1
減価償却費	64,579	6.7	8.5	11.8
経費	178,464	18.6	21.5	32.3
(うち委託料)	103,579	10.8	11.5	15.3
研究研修費	1,987			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	95,775			
(うち支払利息)	6,256	0.7	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-104,747			
純損益	-104,747			
累積欠損金	1,149,699			
経常収支比率	91.7		96.5	96.4
医業収支比率	81.9		86.0	72.4
修正医業収支比率	79.4		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	10.3		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	12.5		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	10.3		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	82.3		85.4	73.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,640,609
1 固定資産	1,148,443
(1) 有形固定資産	1,148,123
(2) 無形固定資産	320
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	492,166
(1) 現金及び預金	275,585
(2) 未収金及び未収収益	210,507
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,074
3 繰延資産	-
負債合計	1,503,705
1 固定負債	860,563
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	470,040
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	390,523
(6) リース債務	-
2 流動負債	161,155
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,266
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	54,985
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	43,234
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	481,987
(1) 長期前受金	1,018,913
(2) 長期前受金収益化累計額()	536,926
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	136,904
1 本金	1,252,985
2 剰余金	-1,116,081
(1) 資本剰余金	27,118
(2) 利益剰余金	-1,143,199
負債・資本合計	1,640,609
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	121,804	119,869
資本勘定繰入	31,188	37,204
計	152,992	157,073

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	120.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名		安中市			
病院名		公立碓氷病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,568 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	23	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	99	64.8	62.7	63.6
療養	50	45.9	47.2	53.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	149	58.5	57.5	60.2
平均在院日数(一般病床のみ)		20.8	20.9	17.0

設立団体の状況		
人口(人)	54,907	
決算規模(千円)	26,387,069	
標準財政規模(千円)	15,882,417	
財政力指数	0.78	
経常収支比率(%)	98.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.2
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,057,530			
1 経常収益	3,057,530			
(1) 医業収益	2,303,852			
(うち修正医業収益)	2,212,244			
入院収益	1,211,341			
外来収益	936,254			
診療収入計	2,147,595			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	156,257			
(うち他会計負担金)	91,608			
(2) 医業外収益	753,678			
(うち国・都道府県補助金)	51,083			
(うち他会計補助・負担金)	590,967			
(うち長期前受金戻入)	103,867			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,129,377			
2 経常費用	3,099,711			
(1) 医業費用	2,975,206			
職員給与費	1,635,528	71.0	58.7	67.7
材料費	694,727	30.2	26.9	18.3
(うち薬品費)	449,408	19.5	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	215,215	9.3	11.7	9.1
減価償却費	218,450	9.5	8.5	10.3
経費	422,774	18.4	21.5	29.4
(うち委託料)	279,644	12.1	11.5	13.6
研究研修費	3,727			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	124,505			
(うち支払利息)	8,699	0.4	0.9	1.1
(3) 特別損失	29,666			
損益	-42,181			
純損益	-71,847			
累積欠損金	1,313,261			
経常収支比率	98.6		96.5	95.4
医業収支比率	77.4		86.0	79.1
修正医業収支比率	74.4		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	22.3		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	29.6		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	22.3		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	76.6		85.4	79.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	3,345,415
1 固定資産	2,202,102
(1) 有形固定資産	2,202,102
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,143,313
(1) 現金及び預金	812,435
(2) 未収金及び未収収益	328,720
(3) 貸倒引当金()	30,921
(4) 貯蔵品	33,079
3 繰延資産	-
負債合計	2,149,931
1 固定負債	1,221,509
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	733,279
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	488,230
(6) リース債務	-
2 流動負債	428,900
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	219,837
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	92,836
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	99,414
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	499,522
(1) 長期前受金	2,214,413
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,714,891
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,195,484
1 資本金	2,508,745
2 剰余金	-1,313,261
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,313,261
負債・資本合計	3,345,415
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	611,223	682,575
資本勘定繰入	120,078	120,078
計	731,301	802,653

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	57.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		群馬県	
市町村・組合名	桐生地域医療組合		
病院名	桐生厚生総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,089 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	25	指定病院の状況	救臨が感災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上~500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	420	68.7	67.6	67.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	424	68.0	67.0	67.3
平均在院日数(一般病床のみ)		15.5	15.8	14.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,238,608			
1 経常収益	10,170,253			
(1) 医業収益	9,059,249			
(うち修正医業収益)	8,863,644			
入院収益	5,957,770			
外来収益	2,650,520			
診療収入計	8,608,290			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	450,959			
(うち他会計負担金)	195,605			
(2) 医業外収益	1,111,004			
(うち国・都道府県補助金)	220,058			
(うち他会計補助・負担金)	544,179			
(うち長期前受金戻入)	309,640			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	68,355			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,292,076			
2 経常費用	10,292,076			
(1) 医業費用	9,900,348			
職員給与費	5,407,521	59.7	58.7	55.7
材料費	2,277,436	25.1	26.9	28.9
(うち薬品費)	1,471,118	16.2	14.8	15.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	720,035	7.9	11.7	12.7
減価償却費	567,534	6.3	8.5	7.9
経費	1,615,589	17.8	21.5	18.1
(うち委託料)	1,059,527	11.7	11.5	10.0
研究研修費	29,248			
資産減耗費	3,020			
(2) 医業外費用	391,728			
(うち支払利息)	944	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-121,823			
純損益	-53,468			
累積欠損金	1,860,872			
経常収支比率	98.8		96.5	97.5
医業収支比率	91.5		86.0	90.0
修正医業収支比率	89.5		83.2	87.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		11.5	9.6
他会計繰入金対医業収益比率	8.2		13.7	11.0
他会計繰入金対総収益比率	7.2		11.5	9.7
実質収益対経常費用比率	91.6		85.4	88.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	12,399,165
1 固定資産	5,064,930
(1) 有形固定資産	5,062,822
(2) 無形固定資産	2,108
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	7,334,235
(1) 現金及び預金	5,700,116
(2) 未収金及び未収収益	1,646,375
(3) 貸倒引当金()	53,329
(4) 貯蔵品	37,678
3 繰延資産	-
負債合計	7,060,261
1 固定負債	3,812,494
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,211,357
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,601,137
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,737,928
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	494,551
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	364,967
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	868,234
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,509,839
(1) 長期前受金	7,636,159
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,126,320
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,338,904
1 基本金	7,196,376
2 剰余金	-1,857,472
(1) 資本剰余金	3,400
(2) 利益剰余金	-1,860,872
負債・資本合計	12,399,165
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	739,784	739,784
資本勘定繰入	293,276	293,276
計	1,033,060	1,033,060

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		群馬県	
市町村・組合名	多野藤岡医療事務市町村組合		
病院名	公立藤岡総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ト透未訓カ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,429 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	27	指定病院の状況	救臨が感災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	395	82.3	76.9	76.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	399	81.5	76.1	75.7
平均在院日数(一般病床のみ)		13.9	13.0	12.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,410,720			
1 経常収益	12,291,760			
(1) 医業収益	11,349,403			
(うち修正医業収益)	11,265,129			
入院収益	6,993,953			
外来収益	3,814,748			
診療収入計	10,808,701			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	540,702			
(うち他会計負担金)	84,274			
(2) 医業外収益	942,357			
(うち国・都道府県補助金)	324,890			
(うち他会計補助・負担金)	159,025			
(うち長期前受金戻入)	420,999			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	118,960			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,725,634			
2 経常費用	12,711,703			
(1) 医業費用	12,070,592			
職員給与費	6,014,574	53.0	58.7	59.2
材料費	3,291,299	29.0	26.9	26.1
(うち薬品費)	2,093,136	18.4	14.8	14.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,119,481	9.9	11.7	11.1
減価償却費	916,793	8.1	8.5	8.5
経費	1,808,807	15.9	21.5	21.3
(うち委託料)	1,149,444	10.1	11.5	11.7
研究研修費	23,460			
資産減耗費	15,659			
(2) 医業外費用	641,111			
(うち支払利息)	125,879	1.1	0.9	1.0
(3) 特別損失	13,931			
経常損益	-419,943			
純損益	-314,914			
累積欠損金	1,445,457			
経常収支比率	96.7		96.5	95.9
医業収支比率	94.0		86.0	86.4
修正医業収支比率	93.3		83.2	83.7
他会計繰入金対経常収益比率	2.0		11.5	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	2.1		13.7	11.5
他会計繰入金対総収益比率	2.0		11.5	9.8
実質収益対経常費用比率	94.8		85.4	86.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	18,153,364
1 固定資産	12,083,914
(1) 有形固定資産	11,331,878
(2) 無形固定資産	17,409
(3) 投資その他の資産	734,627
2 流動資産	6,069,450
(1) 現金及び預金	3,812,580
(2) 未収金及び未収収益	2,181,988
(3) 貸倒引当金()	65,305
(4) 貯蔵品	139,187
3 繰延資産	-
負債合計	18,226,420
1 固定負債	15,184,187
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,213,069
(2) その他の企業債	846,742
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,124,376
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,501,575
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	986,142
(2) その他の企業債	113,558
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	366,891
(6) リース債務	908
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	986,017
(9) 前受金及び前受収益	90
3 繰延収益	540,658
(1) 長期前受金	10,110,711
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,570,053
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-73,056
1 資本金	959,515
2 剰余金	-1,032,571
(1) 資本剰余金	360,276
(2) 利益剰余金	-1,392,847
負債・資本合計	18,153,364
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	73,056
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	243,299	243,299
資本勘定繰入	440,656	440,656
計	683,955	683,955

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	12.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		群馬県	
市町村・組合名	邑楽館林医療企業団		
病院名	公立館林厚生病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	31,885 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	28	指定病院の状況	救臨感災地
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	323	83.3	81.3	76.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	3.0	56.9	70.4
計	329	81.9	80.8	76.5
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	12.3	11.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,678,354			
1 経常収益	9,678,354			
(1) 医業収益	8,464,907			
(うち修正医業収益)	8,178,054			
入院収益	5,467,409			
外来収益	2,399,110			
診療収入計	7,866,519			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	598,388			
(うち他会計負担金)	286,853			
(2) 医業外収益	1,213,447			
(うち国・都道府県補助金)	460,874			
(うち他会計補助・負担金)	581,021			
(うち長期前受金戻入)	95,720			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,792,475			
2 経常費用	9,792,475			
(1) 医業費用	9,187,646			
職員給与費	4,902,068	57.9	58.7	59.2
材料費	2,305,282	27.2	26.9	26.1
(うち薬品費)	1,411,729	16.7	14.8	14.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	825,491	9.8	11.7	11.1
減価償却費	678,296	8.0	8.5	8.5
経費	1,231,991	14.6	21.5	21.3
(うち委託料)	665,982	7.9	11.5	11.7
研究研修費	14,184			
資産減耗費	55,825			
(2) 医業外費用	604,829			
(うち支払利息)	65,734	0.8	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-114,121			
純損益	-114,121			
累積欠損金	1,704,427			
経常収支比率	98.8		96.5	95.9
医業収支比率	92.1		86.0	86.4
修正医業収支比率	89.0		83.2	83.7
他会計繰入金対経常収益比率	9.0		11.5	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	10.3		13.7	11.5
他会計繰入金対総収益比率	9.0		11.5	9.8
実質収益対経常費用比率	90.0		85.4	86.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	13,613,659
1 固定資産	8,656,908
(1) 有形固定資産	8,567,701
(2) 無形固定資産	2,115
(3) 投資その他の資産	87,092
2 流動資産	4,956,751
(1) 現金及び預金	3,645,088
(2) 未収金及び未収収益	1,285,651
(3) 貸倒引当金()	6,724
(4) 貯蔵品	32,736
3 繰延資産	-
負債合計	11,391,476
1 固定負債	8,385,269
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,287,501
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,096,111
(6) リース債務	1,657
2 流動負債	1,605,779
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	529,261
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	327,324
(6) リース債務	2,767
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	704,872
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,400,428
(1) 長期前受金	2,292,619
(2) 長期前受金収益化累計額()	892,191
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,222,183
1 資本金	3,926,603
2 剰余金	-1,704,420
(1) 資本剰余金	7
(2) 利益剰余金	-1,704,427
負債・資本合計	13,613,659
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	846,281	867,874
資本勘定繰入	248,496	347,503
計	1,094,777	1,215,377

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名 群馬県
市町村・組合名	富岡地域医療企業団			
病院名	公立富岡総合病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ	
病院区分	一般病院	不採算地区病院		
建物面積	29,191 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当	
診療科数	20	指定病院の状況	救臨が感災輪	
許可公営企業		看護配置	7:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	300床以上~400床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	324	71.4	71.6	67.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	328	70.6	70.7	67.0
平均在院日数(一般病床のみ)		11.4	11.2	10.9

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,980,002			
1 経常収益	8,980,002			
(1) 医業収益	8,024,935			
(うち修正医業収益)	8,001,804			
入院収益	5,137,877			
外来収益	2,399,902			
診療収入計	7,537,779			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	487,156			
(うち他会計負担金)	23,131			
(2) 医業外収益	955,067			
(うち国・都道府県補助金)	376,175			
(うち他会計補助・負担金)	107,648			
(うち長期前受金戻入)	288,626			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,367,349			
2 経常費用	9,367,349			
(1) 医業費用	9,042,696			
職員給与費	5,569,428	69.4	58.7	59.2
材料費	1,670,566	20.8	26.9	26.1
(うち薬品費)	712,488	8.9	14.8	14.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	892,076	11.1	11.7	11.1
減価償却費	666,116	8.3	8.5	8.5
経費	1,101,711	13.7	21.5	21.3
(うち委託料)	586,160	7.3	11.5	11.7
研究研修費	26,091			
資産減耗費	8,784			
(2) 医業外費用	324,653			
(うち支払利息)	34,843	0.4	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-387,347			
純損失	-387,347			
累積欠損金	-			
経常収支比率	95.9		96.5	95.9
医業収支比率	88.7		86.0	86.4
修正医業収支比率	88.5		83.2	83.7
他会計繰入金対経常収益比率	1.5		11.5	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	1.6		13.7	11.5
他会計繰入金対総収益比率	1.5		11.5	9.8
実質収益対経常費用比率	94.5		85.4	86.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	17,969,876
1 固定資産	11,748,350
(1) 有形固定資産	10,777,437
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	970,913
2 流動資産	6,221,526
(1) 現金及び預金	4,474,037
(2) 未収金及び未収収益	1,675,649
(3) 貸倒引当金()	3,306
(4) 貯蔵品	73,593
3 繰延資産	-
負債合計	9,205,850
1 固定負債	6,557,751
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,166,576
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,337,599
(6) リース債務	53,576
2 流動負債	1,711,329
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	595,429
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	492,597
(6) リース債務	15,857
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	550,960
(9) 前受金及び前受収益	12,500
3 繰延収益	936,770
(1) 長期前受金	3,039,056
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,102,286
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	8,764,026
1 本金	7,362,692
2 剰余金	1,401,334
(1) 資本剰余金	11,664
(2) 利益剰余金	1,389,670
負債・資本合計	17,969,876
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	156,283	130,779
資本勘定繰入	409,503	326,789
計	565,786	457,568

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		群馬県	
市町村・組合名	富岡地域医療企業団		
病院名	公立七日市病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	8,552 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	4	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	105	70.0	70.4	74.6
療養	57	88.2	86.7	86.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	162	76.4	76.1	78.8
平均在院日数(一般病床のみ)		59.7	57.0	54.9

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,804,604			
1 経常収益	1,800,068			
(1) 医業収益	1,734,883			
(うち修正医業収益)	1,734,883			
入院収益	1,458,305			
外来収益	243,582			
診療収入計	1,701,887			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	32,996			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	65,185			
(うち国・都道府県補助金)	1,342			
(うち他会計補助・負担金)	12,233			
(うち長期前受金戻入)	43,990			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,536			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,877,480			
2 経常費用	1,877,480			
(1) 医業費用	1,826,334			
職員給与費	1,375,801	79.3	58.7	67.7
材料費	105,327	6.1	26.9	18.3
(うち薬品費)	46,215	2.7	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,969	1.1	11.7	9.1
減価償却費	90,085	5.2	8.5	10.3
経費	250,603	14.4	21.5	29.4
(うち委託料)	134,707	7.8	11.5	13.6
研究研修費	2,982			
資産減耗費	1,536			
(2) 医業外費用	51,146			
(うち支払利息)	12,900	0.7	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-77,412			
純損益	-72,876			
累積欠損金	-			
経常収支比率	95.9		96.5	95.4
医業収支比率	95.0		86.0	79.1
修正医業収支比率	95.0		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	0.7		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	0.7		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	0.7		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	95.2		85.4	79.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	17,969,876
1 固定資産	11,748,350
(1) 有形固定資産	10,777,437
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	970,913
2 流動資産	6,221,526
(1) 現金及び預金	4,474,037
(2) 未収金及び未収収益	1,675,649
(3) 貸倒引当金()	3,306
(4) 貯蔵品	73,593
3 繰延資産	-
負債合計	9,205,850
1 固定負債	6,557,751
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,166,576
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,337,599
(6) リース債務	53,576
2 流動負債	1,711,329
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	595,429
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	492,597
(6) リース債務	15,857
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	550,960
(9) 前受金及び前受収益	12,500
3 繰延収益	936,770
(1) 長期前受金	3,039,056
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,102,286
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	8,764,026
1 本金	7,362,692
2 剰余金	1,401,334
(1) 資本剰余金	11,664
(2) 利益剰余金	1,389,670
負債・資本合計	17,969,876
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	22,888	12,233
資本勘定繰入	66,576	66,576
計	89,464	78,809

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		群馬県	
市町村・組合名	下仁田南牧医療事務組合		
病院名	下仁田厚生病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	9,381 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	13	指定病院の状況	救輪
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	48	72.3	83.2	58.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	72.3	83.2	58.0
平均在院日数(一般病床のみ)		34.9	15.6	15.6

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,284,922			
1 経常収益	1,284,922			
(1) 医業収益	891,917			
(うち修正医業収益)	867,719			
入院収益	626,619			
外来収益	191,915			
診療収入計	818,534			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	73,383			
(うち他会計負担金)	24,198			
(2) 医業外収益	393,005			
(うち国・都道府県補助金)	46,412			
(うち他会計補助・負担金)	313,578			
(うち長期前受金戻入)	13,380			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,281,818			
2 経常費用	1,277,701			
(1) 医業費用	1,231,089			
職員給与費	719,650	80.7	58.7	89.5
材料費	105,173	11.8	26.9	13.4
(うち薬品費)	32,867	3.7	14.8	7.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	52,878	5.9	11.7	5.5
減価償却費	88,521	9.9	8.5	14.0
経費	313,442	35.1	21.5	46.3
(うち委託料)	96,779	10.9	11.5	22.2
研究研修費	530			
資産減耗費	3,773			
(2) 医業外費用	46,612			
(うち支払利息)	12,274	1.4	0.9	1.0
(3) 特別損失	4,117			
経常損益	7,221			
純損益	3,104			
累積欠損金	1,888,431			
経常収支比率	100.6		96.5	97.3
医業収支比率	72.4		86.0	60.9
修正医業収支比率	70.5		83.2	56.2
他会計繰入金対経常収益比率	26.3		11.5	35.0
他会計繰入金対医業収益比率	37.9		13.7	59.4
他会計繰入金対総収益比率	26.3		11.5	35.0
実質収益対経常費用比率	74.1		85.4	63.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	3,058,560
1 固定資産	2,482,307
(1) 有形固定資産	2,474,333
(2) 無形固定資産	2
(3) 投資その他の資産	7,972
2 流動資産	576,253
(1) 現金及び預金	377,511
(2) 未収金及び未収収益	194,830
(3) 貸倒引当金()	275
(4) 貯蔵品	4,187
3 繰延資産	-
負債合計	1,597,776
1 固定負債	1,010,673
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	706,529
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	301,360
(6) リース債務	2,784
2 流動負債	199,125
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	103,356
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	54,321
(6) リース債務	1,392
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	35,432
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	387,978
(1) 長期前受金	625,948
(2) 長期前受金収益化累計額()	237,970
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,460,784
1 本金	3,320,187
2 剰余金	-1,859,403
(1) 資本剰余金	29,028
(2) 利益剰余金	-1,888,431
負債・資本合計	3,058,560
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	320,481	337,776
資本勘定繰入	51,481	51,481
計	371,962	389,257

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	211.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		群馬県	
市町村・組合名	吾妻広域町村圏振興整備組合(事業会計分)		
病院名	中之条病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	6,080 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	1	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	223	76.7	84.2	86.5
感染症	-	-	-	-
計	223	76.7	84.2	86.5
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	62,702			
1 経常収益	62,702			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	62,702			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	62,502			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	60,706			
2 経常費用	60,706			
(1) 医業費用	60,706			
職員給与費	-	-	58.7	104.5
材料費	-	-	26.9	9.7
(うち薬品費)	-	-	14.8	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	1.6
減価償却費	53,437	-	8.5	12.8
経費	4,694	-	21.5	34.3
(うち委託料)	-	-	11.5	15.4
研究研修費	-			
資産減耗費	2,575			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	0.9	2.2
(3) 特別損失	-			
損益	1,996			
純損益	1,996			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.3		96.5	98.6
医業収支比率	-		86.0	61.2
修正医業収支比率	-		83.2	58.7
他会計繰入金対経常収益比率	99.7		11.5	34.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	57.7
他会計繰入金対総収益比率	99.7		11.5	33.3
実質収益対経常費用比率	0.3		85.4	64.6

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,345,884
1 固定資産	845,671
(1) 有形固定資産	843,458
(2) 無形固定資産	2,213
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	500,213
(1) 現金及び預金	500,213
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	500
1 固定負債	500
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	1,072,715
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,072,715
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,345,384
1 資本金	211,568
2 剰余金	1,133,816
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,133,816
負債・資本合計	1,345,884
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	62,502	62,502
資本勘定繰入	-	-
計	62,502	62,502

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名 群馬県
市町村・組合名	西吾妻福祉病院組合(事業会計分)			
病院名	西吾妻福祉病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	9,903 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	10	指定病院の状況	救 へ 輪	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)	
		類似区分	50床以上~100床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	74	60.5	66.0	71.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	74	60.5	66.0	71.8
平均在院日数(一般病床のみ)		19.5	19.5	20.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	366,218			
1 経常収益	366,194			
(1) 医業収益	36,943			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	36,943			
(うち他会計負担金)	36,943			
(2) 医業外収益	329,251			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	245,974			
(うち長期前受金戻入)	69,841			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	24			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	329,398			
2 経常費用	329,398			
(1) 医業費用	295,587			
職員給与費	26,842	72.7	58.7	78.7
材料費	-	-	26.9	14.5
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	6.1
減価償却費	134,455	364.0	8.5	11.8
経費	134,290	363.5	21.5	32.3
(うち委託料)	9,965	27.0	11.5	15.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	33,811			
(うち支払利息)	28,441	77.0	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	36,796			
純損益	36,820			
累積欠損金	53,691			
経常収支比率	111.2		96.5	96.4
医業収支比率	12.5		86.0	72.4
修正医業収支比率	-		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	77.3		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	765.8		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	77.3		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	25.3		85.4	73.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,939,179
1 固定資産	2,520,554
(1) 有形固定資産	1,829,755
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	690,799
2 流動資産	418,625
(1) 現金及び預金	418,625
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,383,636
1 固定負債	1,273,921
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,273,921
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	223,382
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	221,669
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,591
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	886,333
(1) 長期前受金	3,468,637
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,582,304
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	555,543
1 本金	30,041
2 剰余金	525,502
(1) 資本剰余金	577,193
(2) 利益剰余金	-51,691
負債・資本合計	2,939,179
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	236,626	282,917
資本勘定繰入	135,643	167,643
計	372,269	450,560

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	145.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。